

ライセンス・クックコース 2年制

※修了者には「専門士」の称号及び調理師免許が付与されます。

調理・レストランサービスなど飲食サービスの全般を学ぶことはもちろん、日本語能力も高めます。卒業後は、国内での就職を目指します。留学生の特性を活かし、国際的に活躍する人材を育成します。

アルバイトに対応した午前、午後の集中コース

本校では、学習の成果を重視するため日本語能力別にクラスを編成します。そのため、学校の指示により午前部と午後部が指定される場合があります。但し、クラス編成は事前にお知らせしますのでご了承下さいませようお願い致します。

午前コース

9:10~12:20

午後コース

13:10~16:20

国内就労に対応するためのカリキュラム

本校では、留学生の特性を活かし、国内での就労に役立つ教科を厳選しています。

公衆衛生学

食品学

栄養学

食品衛生学

調理理論

食文化概論

1. 募集学科

学科名	昼夜別	修業年限	入学期	定員
調理本科	昼間	2年	4月	40名

2. 入学資格

以下のいずれかに該当する方が応募できます。

- ①法務大臣により告示されている日本語教育機関で6ヶ月以上の日本語教育を受けた方
- ②日本語能力検定試験 N3 以上に合格している方又は日本語留学試験 200点以上の方
- ③本校の入学試験の結果、日本語検定試験の N3 と同等の能力を有していると本校の校長が認めた方

3. 願書受付期間、入学試験日、合否発表日

期	願書受付期間	入学試験日	合否発表日
第一期	2018年12月15日(土)~ 2019年1月18日(金)	2019年1月19日(土)	2019年1月22日(火)
第二期	2019年1月21日(月)~ 2019年2月1日(金)	2019年2月2日(土)	2019年2月6日(水)
第三期	2019年2月4日(月)~ 2019年2月8日(金)	2019年2月9日(土)	2019年2月13日(水)
第四期	2019年2月11日(月)~ 2019年2月15日(金)	2019年2月16日(土)	2019年2月20日(水)
第五期	2019年2月18日(月)~ 2019年2月22日(金)	2019年2月23日(土)	2019年2月27日(水)
第六期	2019年2月25日(月)~ 2019年2月28日(金)	2019年3月2日(土)	2019年3月6日(水)
第七期	2019年3月4日(月)~ 2019年3月8日(金)	2019年3月9日(土)	2019年3月13日(水)
第八期	2019年3月11日(月)~ 2019年3月15日(金)	2019年3月16日(土)	2019年3月20日(水)

4.学費・納入方法

	1年次の学費	入学金	施設費	授業料	合計
奨学金制度利用者	奨学金利用なし	200,000円	50,000円	450,000円	700,000円
	学校推薦者	200,000円	50,000円	300,000円	550,000円
	自己推薦者	200,000円	50,000円	350,000円	600,000円
	大卒者	200,000円	50,000円	400,000円	650,000円
	2年次の学費	—	50,000円	450,000円	500,000円

- ① 校納金は理由の如何を問わず、返還いたしません。
- ② 教材実習費として各年度10万円が別途必要です。
- ③ 納入期日は以下の通りです。
入学金20万円は合格通知後10日以内に納入してください。
施設費・授業料・教材実習費は本校指定の期日とします。

5.入学試験

- ①面接試験
- ②文章読解力試験

6.提出書類

- ① 入学願書(所定様式1)
- ② 在籍している日本語教育機関が発行する卒業見込証明書
- ③ 在籍している日本語教育機関が発行する成績証明書
- ④ 推薦書(所定様式2)※推薦入学の場合に提出
- ⑤ 日本語能力試験合格証書又は日本留学試験証書のコピー

7.大育奨学金制度

奨学金の種類と授業料減免額	条件	提出書類
学校推薦者奨学金 150,000円	・在籍校の校長から推薦を受けた者。 推薦基準：以下の全てを満たした者。 ①出席率が95%以上であること ②日本語能力検定試験N3もしくは同等の日本語力を有する者。	・推薦書 (所定様式2)
大学卒業資格者 奨学金 50,000円	・自国もしくは日本で大学卒業の学歴を有する者。 ・大学の卒業証明書もしくは卒業証書を提出すること (コピー可)	・大学卒業等 証明書
自己推薦者奨学金 100,000円	・学習意欲が高く、自己を推薦できる者で、当校が実施する試験に合格した者。	・推薦書 (所定様式2)

※奨学金制度の併用はできません。

学校長からの Message

高度な専門性と資質の高い人間性

本校では、変化の激しい社会のニーズを的確に捉え、教育熱心な教授陣による指導で、学生の未来を総合的にサポートしています。

比較的短期間でスペシャリストの養成のできる専門学校は、若い世代の就職率の向上に寄与することで、社会全体の大きな期待が寄せられています。

本校は、各種の職業教育に力を注ぎ、高度の技術や専門知識を習得し、社会の各分野で活躍できる多くの優秀な人材を育成してまいりました。

社会は今、学歴ではなく、学習歴が問われる時代へと変化しつつあります。

すなわち、「どんな資格を持っているか」が問われる実力主義の時代といえます。

更に、本校では、資格の取得だけではなく、社会に貢献する専門家としての社会性と人間性の育成も重視しています。これからも時代のニーズに即した教育内容と教育施設の充実を図り、資質の高い職業教育をめざします。